

学校名	福島県立あぶくま支援学校	校長	西村 則昌
住所	福島県郡山市中田町赤沼字杉並139		
TEL	024-956-1901	URL	https://abukuma-sh.fcs.ed.jp/

虹のように輝け！

カリキュラムマネジメントの実現に向けた取組



マスコットキャラクター「ななちゃん」

取組の概要

本校は東北でも最大規模の知的障がい特別支援学校です。社会に開かれた教育課程の理念のもと、令和元年度より新しい学校教育目標を設定しました。全ての方々と目標を共有できるようにし、小学部入学から高等部卒業後までを見通した「自立と社会参加」に向かって段階的に進むイメージで表記しています。目標に向かって、一体となって取り組んでいる様子を紹介します。



内容

1 全校で取り組む毎朝の「あぶスポタイム」

学校教育目標の柱の一つである「元気な体 健康に生きる」の実現に向け、「あぶスポタイム」と称した朝の運動時間を設定し、全校一斉に毎朝15分間の運動を行い、体力向上及び健康の保持増進、運動習慣の確立を目指した取組を行っています。全員がルールやマナーを守り、児童生徒それぞれが自己目標を設定しながら毎日継続して行っています。

この取組を通して、全教員が「何ができるようになるか」という児童生徒一人一人の指導目標を明確にし、各教科の指導とも関連を図りながら「何を学ぶか」「どのように学ぶか」を明らかにして日々の授業を行っています。さらに児童生徒に「何が身に付いたか」を学習評価の3観点で評価させ、授業改善に繋げています。また、記録会やリレー大会の開催など、「あぶスポタイム」と教育課程との関連も図ることで、児童生徒の更なる意欲の向上にも繋がり、児童生徒は「進んで学ぶ 生活に生かす」を実感することができています。この考え方をもとに、各教科はもとより各教科等を合わせた指導においても、授業の充実が図られています。

さらに「あぶスポタイム」の活動を通して、児童生徒が友達と協力して一緒に頑張る姿が見られたり、上級生の姿を見て「なりたい自分の姿」を思い描いたり、下級生を思いやったりするなど、「みんななかよく 共に働く」の実現にも繋がっています。

「あぶスポタイム」は、学校教育目標全体を児童生徒も教員も保護者も共有できる、本校の特色ある学習活動となっています。

令和3年度「ふくしまっ子元気大賞」を受賞しました。

【 「あぶスポタイム」の様子 】



(小学部)



(中学部)



(高等部)



小学部 あぶスポチャレンジ(記録会)



中学部 学年対抗リレー大会

2 地域でともに学びともに生きる

学校のある中田町との交流を積極的に行っています。小学部は宮城小学校、中学部は宮城中学校と交流及び共同学習を行っており、コロナ禍においても映像や手紙等でやりとりしながら年間を通じて交流活動を行っています。高等部は、中田地区市民中田祭等の行事に参加し、地区の活動に貢献しています。



小学部 交流ビデオ視聴



中田地区協議会 少年の主張大会